

2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日の間に 当科において骨密度測定検査を受けられた方及びご家族の方へ

—「二重エネルギー X 線吸収測定法による骨密度の測定精度に関する検討」へのご協力の お願い—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学附属病院放射線科（核医学診療） 特任副医長 竹内 省吾
研究分担者 川崎医科大学放射線核医学 教授 曾根 照喜
川崎医科大学附属病院中央放射線部 診療放射線技師 阿部 俊憲
川崎医科大学附属病院中央放射線部 診療放射線技師 佐伯 悠介
川崎医科大学附属病院中央放射線部 診療放射線技師 徳重 祥也

1. 研究の概要

骨密度測定検査は骨粗鬆症診療で広く利用されていますが、正確な骨密度を得るためには装置や測定手技の精度管理が重要です。本研究では検査画像の解析操作の違いが骨密度測定値に及ぼす影響についての詳細を明らかにし、骨密度検査の測定精度の維持や向上に役立てることを目的とします。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日の間に川崎医科大学附属病院放射線科において骨密度検査を受けられた方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2024 年 3 月 31 日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院において骨密度検査を受けられた方を対象として、研究者が診療情報をもとに種々の解析条件下で骨密度の再解析を行い、解析操作の違いが骨密度測定値に及ぼす影響を検討します。

4) 使用する情報の種類

情報：骨密度検査画像、脊椎 X 線画像、年齢、性別、病歴、治療歴 等

5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から 5 年間、川崎医科大学附属病院放射線

科（核医学診療）内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2024年2月29日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学附属病院 放射線科（核医学診療）

氏名：竹内 省吾

電話：086-462-1111 内線 21521（平日：9時00分～16時30分）

ファックス：086-461-1130

E-mail：nuclmed@med.kawasaki-m.ac.jp

3. 資金と利益相反

この研究は、学内研究費を用いて行われる予定です。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。